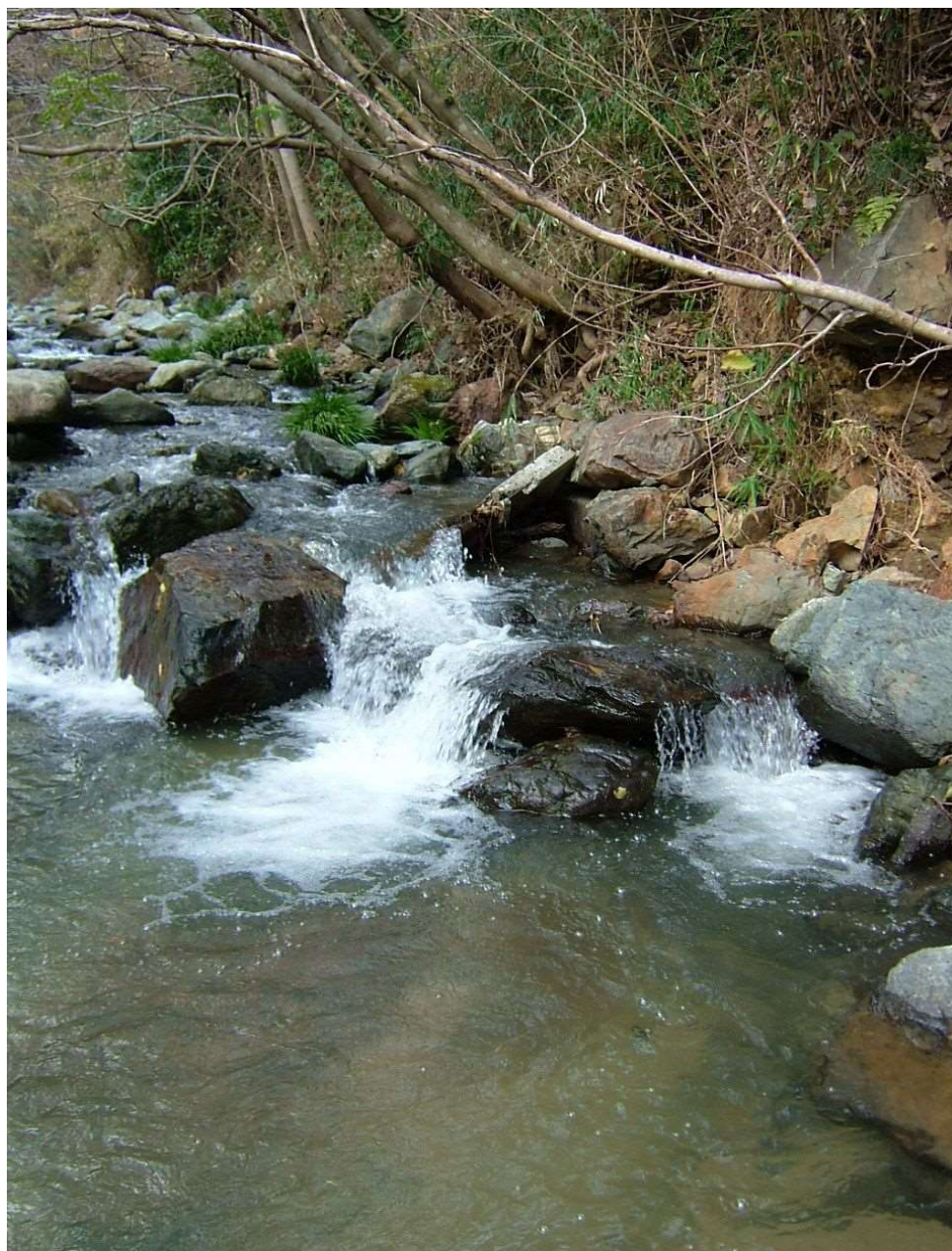


令和8年度水質検査計画



(鳴湊川)

篠栗町水道事業

目 次

1 基本方針	1
2 水道事業の概要	1
(1) 給水状況について	
(2) 水源の名称及び配水区域	
(3) 施設能力	
3 原水及び浄水の水質状況	2
4 水質検査を行う項目、採水地点及び頻度	3
(1) 検査項目	
(2) 採水地点	
(3) 検査頻度	
5 臨時の水質検査	3
6 水質検査の方法	3
7 水質検査計画及び検査結果の公表の方法	4
8 その他	4
(1) 水質検査計画の見直しについて	
(2) 水質検査の精度と信頼性保証について	
(3) 関係者との連携	

1. 基本方針

- ア. 水質検査は、各浄水場の着水井(原水)と指定の給水栓(浄水)で行います。
- イ. 水質検査は、水道法で検査が義務付けられている項目及び、過去の水質検査結果から水質管理上必要と判断した項目について行います。
- ウ. 検査頻度は、検査試料(採水した水)の種類・検査する項目のこれまでの検出状況などを考慮して定めます。
- エ. 水質検査は、福岡地区水道企業団水質センターに委託します。

2. 水道事業の概要

篠栗町の水源は、鳴淵ダム及び町内10箇所の井戸からの取水と、福岡地区水道事業団から受水しています。

(1) 給水状況(令和6年度統計より)

ア. 行政区内人口	31,233	人
イ. 給水区域内人口	30,511	人
ウ. 給水人口	30,023	人
エ. 普及率	98.4	%
オ. 一日平均給水量	8,142	m ³
カ. 一日最大給水量	8,890	m ³
キ. 水源の名称及び種別	企業団受水、鳴淵ダム、自己水源	
ク. 浄水場の名称	第一浄水場、第二浄水場、城戸浄水場	

(2) 水源の名称及び配水区域

浄水場	水源	主な浄水処理	配水区域
第一浄水場	鳴淵ダム	急速ろ過・塩素処理	篠栗町配水区域
	自己水源		
第二浄水場	企業団受水	—	
	自己水源	急速ろ過・塩素処理	
城戸浄水場	自己水源	緩速ろ過・塩素処理	城戸配水区域

(3) 取水計画

- ・ 鳴淵ダム 3,500 m³/日
- ・ 福岡地区水道企業団受水 4,700 m³/日
- ・ 自己水源(地下水) 3,727 m³/日

3. 原水及び浄水の水質状況

○第一浄水場

【原水】

鳴淵ダムを主な水源としているため、降雨による濁度の上昇や滞留水のため、植物プランクトンなどの発生による臭気に注視しています。

【浄水】

これまでの水質検査結果から、水質基準を満たしており、安全で良質な水です。

しかし、冬季にカビ臭が発生しており、その対策に注力しているところです。

○第二浄水場

【原水】

大腸菌などの細菌類による汚染もほとんど見られない、非常に良質な地下水の水源です。

【浄水】

地下水は、これまでの水質検査結果から、水質基準を十分満たしており、安全で良質な水です。

しかし、冬季にカビ臭が発生しており、その対策に注力しているところです。

福岡地区水道企業団から浄水を受水しています。

○城戸浄水場

【原水】

大腸菌などの細菌類による汚染もほとんど見られない、非常に良質な地下水の水源です。

【浄水】

地下水は、これまでの水質検査結果から、水質基準を十分満たしており、安全で良質な水です。

4. 水質検査を行う項目、採水地点及び頻度

- (1) 検査項目(「別紙1・2・3」水質検査項目参照)
法令に基づく水質基準項目に加え、将来にわたり水道水の安全の確保等に万全を期する見地から設定されている水質管理目標設定項目の検査を行います。
- (2) 採水地点

原水・・・	第一浄水場着水井	(鳴淵ダム水)
	第二浄水場着水井	(地下水)
	城戸浄水場着水井	(地下水)
	和田橋下	(多々良川表流水)
浄水・・・	篠栗町役場給水栓	
	田中公園給水栓(福岡地区水道企業団浄水受水後)	
	第二浄水場(福岡地区水道企業団浄水受水前)	
	彩り台給水栓(令和8年度から採水開始)	
	城戸管末給水栓	
- (3) 検査頻度(「別紙4・5・6・7」検査計画表参照)
 - ア. 法令に基づく検査回数で検査し、浄水及び原水の全項目検査は年1回行います。
 - イ. 法令に基づく検査項目のうち、濃度が基準値の1/10以下の場合には3年に1回、1/5以下の場合には年1回まで検査頻度を減ずることができる項目についても、水が良質であることを確認し、安定した供給を保つことができるよう、頻度の減少は、年1回までとします。

5. 臨時の水質検査

水源などに次のような水質異常が発生した場合、臨時の水質検査を行います。

- ア. 水源水質が渇水や洪水などで著しく悪化した場合
- イ. 水質事故などによる水質異常が発生した場合
- ウ. 水源付近や送水区域及びその周辺で消化器系伝染病が流行した場合
- エ. 浄水処理工程で異常があった場合
- オ. 大規模な配水管工事やその他水道施設が著しく汚染された恐れがある場合
- カ. その他必要と認められた場合

6. 水質検査の方法

実施する検査は、福岡地区水道企業団水質センターに委託して実施します。

7. 公表の方法

水質検査計画に基づき水質検査を行い、水質検査結果については、年度ごとに1年分をホームページ等で公表し、上下水道課の窓口でも閲覧できます。

8. その他

- (1) 水質検査計画の見直しについて
当該年度末に、その年度に行った水質検査結果の評価を基に、次年度の水質検査計画に反映させます。
- (2) 水質検査の精度と信頼性保証について
当町では水質検査の精度確保のため、技術向上に努めます。
- (3) 関係者との連携
水質汚染事故や、水道水が原因で水質事故が発生した場合には、県、企業団、粕屋保健所及び近隣市町などの関係機関と情報交換をするとともに、連携して迅速に対策を講じます。
- (4) 浄水の採水地点について
令和8年度より彩り台の採水を開始します。

水質検査項目

(別紙1)

基準項目

	理化学A (11項目)	理化学B (7項目)	消毒副生成物 (12項目)	カビ臭 (2項目)	細菌 (2項目)	浄水 全項目 (52項目)	原水 全項目 (39項目)
備考(パターン)							
基01 一般細菌					○	○	○
基02 大腸菌					○	○	○
基03 カドミウム及びその化合物						○	○
基04 水銀及びその化合物						○	○
基05 セレン及びその化合物						○	○
基06 鉛及びその化合物						○	○
基07 ヒ素及びその化合物						○	○
基08 六価クロム化合物						○	○
基09 亜硝酸態窒素	○					○	○
基10 シアン化物イオン及び 塩化シアン			○			○	○
基11 硝酸態窒素及び 亜硝酸態窒素	○					○	○
基12 フッ素及びその化合物						○	○
基13 ホウ素及びその化合物						○	○
基14 四塩化炭素						○	○
基15 1,4-ジオキサン						○	○
基16 シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン						○	○
基17 ジクロロメタン						○	○
基18 テトラクロロエチレン						○	○
基19 トリクロロエチレン						○	○
基20 ペルフルオロオクタンスル ホン酸(PFOS)及びペルフル オロオクタナ酸(PFOA)						○	
基21 ベンゼン						○	○
基22 塩素酸			○			○	
基23 クロロ酢酸			○			○	
基24 クロロホルム			○			○	
基25 ジクロロ酢酸			○			○	
基26 ジブromokロロメタン			○			○	
基27 臭素酸			○			○	
基28 総トリハロメタン			○			○	
基29 トリクロロ酢酸			○			○	
基30 ブロモジクロロメタン			○			○	
基31 ブロモホルム			○			○	
基32 ホルムアルデヒド			○			○	
基33 亜鉛及びその化合物						○	○
基34 アルミニウム及びその化合物						○	○
基35 鉄及びその化合物	○					○	○
基36 銅及びその化合物						○	○
基37 ナトリウム及びその化合物						○	○
基38 マンガン及びその化合物	○					○	○
基39 塩化物イオン	○	○				○	○
基40 硬度 (カルシウム、マグネシウム等)	○					○	○
基41 蒸発残留物						○	○
基42 陰イオン界面活性剤						○	○
基43 ジェオスミン				○		○	○
基44 2-メチルイソボルネオール				○		○	○
基45 非イオン界面活性剤						○	○
基46 フェノール類						○	○
基47 有機物(TOC)	○	○				○	○
基48 pH値	○	○				○	○
基49 味	○	○				○	○
基50 臭気	○	○				○	○
基51 色度	○	○				○	○
基52 濁度	○	○				○	○

水質検査項目

(別紙2)

目標設定項目

	浄水 全項目 (23項目)	原水 全項目 (21項目)			
備考(パターン)					
目01 アンチモン及びその化合物	○	○			
目02 ウラン及びその化合物	○	○			
目03 ニッケル及びその化合物	○	○			
目04 亜硝酸態窒素	○	○			
目05 1,2-ジクロロエタン	○	○			
目08 トルエン	○	○			
目09 フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	○	○			
目13 ジクロロアセトリル	○				
目14 抱水クロラール	○				
目17 硬度(カルシウム、マグネシウム等)	○	○			
目18 マンガン及びその化合物	○	○			
目19 遊離炭酸	○	○			
目20 1,1,1-トリクロロエタン	○	○			
目21 メチル-tert-ブチルエーテル	○	○			
目22 有機物等(KMnO4消費量)	○	○			
目23 臭気強度(TON)	○	○			
目24 蒸発残留物	○	○			
目25 濁度	○	○			
目26 pH値	○	○			
目27 ランゲリア指数	○	○			
目28 従属栄養細菌	○	○			
目29 1,1-ジクロロエチレン	○	○			
目30 アルミニウム及びその化合物	○	○			

その他項目

	指標菌	クリプトスポリジウム等			
大腸菌	○				
嫌気性芽胞菌	○				
クリプトスポリジウム(原水)		○			
ジアルジア(原水)		○			

水質検査項目

(別紙3)

農薬

	原水 (A)農薬 (17項目)				
備考(パターン)					
目15	農薬類(総農薬)	○			
農003	2,4-D(2,4-PA)	○			
農006	アシュラム	○			
農028	カフェンストロール	○			
農030	カルバリル(NAC)	○			
農031	カルブドパミド	○			
農032	カルボフラン	○			
農044	ジウロン(DCMU)	○			
農059	ダイムロン	○			
農062	チウラム	○			
農063	チオジカルブ	○			
農067	トリクロピル	○			
農069	トリシクラゾール	○			
農080	フィプロニル	○			
農099	ベノミル	○			
農103	ベンタゾン	○			
農110	メコプロップ(MCPP)	○			
農111	メゾミル	○			
農118	メフェナセット	○			

令和8年度 篠栗町 水質検査計画表(浄水)

(別紙4)

水質基準項目	検査頻度(年/回)			
	第一浄水場水系	第二浄水場水系		城戸浄水場
	篠栗町役場給水栓	田中公園給水栓	彩り台給水栓	城戸管末給水栓
1 一般細菌	12回			—
2 大腸菌	12回			12回
3 カドミウム及びその化合物	1回			—
4 水銀及びその化合物	1回			1回
5 セレン及びその化合物	1回			—
6 鉛及びその化合物	1回			1回
7 ヒ素及びその化合物	1回			—
8 六価クロム化合物	4回			—
9 亜硝酸態窒素	4回			4回
10 シアン化物イオン及び塩化シアン	4回			—
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	4回			4回
12 フッ素及びその化合物	1回			—
13 ホウ素及びその化合物	1回			1回
14 四塩化炭素	1回			—
15 1,4-ジオキサン	1回			—
16 シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	1回			1回
17 ジクロロメタン	1回			—
18 テトラクロロエチレン	1回			—
19 トリクロロエチレン	1回			—
20 ペルフルオロオクタン スルホン酸(PFOS)及び ペルフルオロオクタン酸(PFOA)	4回			—
21 ベンゼン	1回			—
22 塩素酸	4回			—
23 クロロ酢酸	4回			—
24 クロロホルム	4回			—
25 ジクロロ酢酸	4回			—
26 ジブロモクロロメタン	4回			—
27 臭素酸	4回			—
28 総トリハロメタン	4回			—
29 トリクロロ酢酸	4回			—
30 ブロモジクロロメタン	4回			—
31 ブロモホルム	4回			—
32 ホルムアルデヒド	4回			—
33 亜鉛及びその化合物	1回			—
34 アルミニウム及びその化合物	1回			1回
35 鉄及びその化合物	4回			—
36 銅及びその化合物	1回			—
37 ナトリウム及びその化合物	1回			1回
38 マンガン及びその化合物	4回			—
39 塩化物イオン	12回			—
40 硬度(カルシウム、マグネシウム等)	4回			—
41 蒸発残留物	4回			4回
42 陰イオン界面活性剤	1回			—
43 ジェオスミン	12回			—
44 2-メチルイソボルネオール	12回			1回
45 非イオン界面活性剤	1回			—
46 フェノール類	1回			1回
47 有機物(TOC)	1回			—
48 pH値	12回			—
49 味	12回			—
50 臭気	12回			—
51 色度	12回			—
52 濁度	12回			—

令和8年度 篠栗町 水質検査計画表(原水)

(別紙5)

水質基準項目		検査頻度(年/回)		
		第1浄水場水系	第2浄水場水系	城戸浄水場
		第1浄水場着水井(ダム水)	第2浄水場着水井(地下水)	城戸浄水場着水井(地下水)
基1	一般細菌	1回		
基2	大腸菌	4回		
基3	カドミウム及びその化合物	1回		
基4	水銀及びその化合物			
基5	セレン及びその化合物			
基6	鉛及びその化合物			
基7	ヒ素及びその化合物			
基8	六価クロム化合物			
基9	亜硝酸態窒素			
基10	シアン化物イオン及び塩化シアン			
基11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素			
基12	フッ素及びその化合物			
基13	ホウ素及びその化合物			
基14	四塩化炭素			
基15	1,4-ジオキサン			
基16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン			
基17	ジクロロメタン			
基18	テトラクロロエチレン			
基19	トリクロロエチレン			
基20	ベンゼン			
基32	亜鉛及びその化合物			
基33	アルミニウム及びその化合物			
基34	鉄及びその化合物			
基35	銅及びその化合物			
基36	ナトリウム及びその化合物			
基37	マンガン及びその化合物			
基38	塩化物イオン			
基39	硬度(カルシウム、マグネシウム等)			
基40	蒸発残留物			
基41	陰イオン界面活性剤			
基42	ジェオスミン	12回	1回	
基43	2-メチルインボルネオール			
基44	非イオン界面活性剤	1回		
基45	フェノール類			
基46	有機物(TOC)			
基47	pH値			
基49	臭気			
基50	色度			
基51	濁度			
—	臭気強度(原水等)	12回	1回	
他30	指標菌	4回		
他31	クリプトスポリジウム等	2回	1回	

令和8年度 篠栗町 水質検査計画表

(別紙6)

水質基準項目	検査頻度(年/回)				
	第1浄水場水系 篠栗町役場給水栓	第2浄水場水系 田中公園給水栓	第2浄水場水系 彩り台給水栓	城戸浄水場 城戸管末給水栓	和田橋下 原水
目15 農薬類(総農薬)	1回				
農003 2,4-D(2,4-PA)					
農006 アシュラム					
農028 カフェンストロール					
農030 カルバリル(NAC)					
農031 カルブドパミド					
農032 カルボフラン					
農044 ジウロン(DCMU)					
農059 ダイムロン					
農062 チウラム					
農063 チオジカルブ					
農067 トリクロピル					
農069 トリシクラゾール					
農080 フィプロニル					
農099 ベノミル					
農103 ベンタゾン					
農110 メコプロップ(MCPP)					
農111 メソミル					
農118 メフェナセット					

令和8年度 篠栗町 水質検査計画表

(別紙7)

検体名		城戸	田中	篠栗(役場)	彩り台	第2浄水場浄水	第1浄水場	第2浄水場	城戸浄水場	和田
検体種類		給水栓	給水栓	給水栓	給水栓	企業団浄水受水前	ダム水	井水	井水	表流水
4月	15日	理化学A・細菌 消毒副生成物・カビ臭 蒸発残留物・六価クロム PFOS/PFOA	理化学A・細菌 消毒副生成物・カビ臭 蒸発残留物・六価クロム PFOS/PFOA	理化学A・細菌 消毒副生成物・カビ臭 蒸発残留物・六価クロム PFOS/PFOA	理化学A・細菌 消毒副生成物・カビ臭 蒸発残留物・六価クロム PFOS/PFOA	カビ臭	クリプト指標菌 カビ臭	クリプト指標菌	クリプト指標菌 クリプトスポリジウム等	—
5月	14日	理化学B・細菌 カビ臭	理化学B・細菌 カビ臭	理化学B・細菌 カビ臭	理化学B・細菌 カビ臭	カビ臭	カビ臭	—	—	—
6月	10日	理化学B・細菌 カビ臭	理化学B・細菌 カビ臭	理化学B・細菌 カビ臭	理化学B・細菌 カビ臭	カビ臭	カビ臭	—	—	—
7月	8日	全項目 水質管理目標(浄水) PFOS/PFOA	全項目 水質管理目標(浄水) PFOS/PFOA	全項目 水質管理目標(浄水) PFOS/PFOA	全項目 水質管理目標(浄水) PFOS/PFOA	カビ臭	原水全項目 水質管理目標(原水) クリプト指標菌 クリプトスポリジウム等 PFOS/PFOA	原水全項目 水質管理目標(原水) クリプト指標菌 PFOS/PFOA	原水全項目 水質管理目標(原水) クリプト指標菌 PFOS/PFOA	—
8月	6日	理化学B・細菌 (A)農薬17項目	理化学B・細菌 カビ臭・(A)農薬17項目	理化学B・細菌 カビ臭・(A)農薬17項目	理化学B・細菌 カビ臭・(A)農薬17項目	カビ臭	カビ臭	—	—	(A)農薬17項目
9月	16日	理化学B・細菌 カビ臭	理化学B・細菌 カビ臭	理化学B・細菌 カビ臭	理化学B・細菌 カビ臭	カビ臭	カビ臭	—	—	—
10月	14日	理化学A・細菌 消毒副生成物・カビ臭 蒸発残留物・六価クロム PFOS/PFOA	理化学A・細菌 消毒副生成物・カビ臭 蒸発残留物・六価クロム PFOS/PFOA	理化学A・細菌 消毒副生成物・カビ臭 蒸発残留物・六価クロム PFOS/PFOA	理化学A・細菌 消毒副生成物・カビ臭 蒸発残留物・六価クロム PFOS/PFOA	カビ臭	クリプト指標菌 クリプトスポリジウム等 カビ臭	クリプト指標菌	クリプト指標菌	—
11月	5日	理化学B・細菌 カビ臭	理化学B・細菌 カビ臭	理化学B・細菌 カビ臭	理化学B・細菌 カビ臭	カビ臭	カビ臭	—	—	—
12月	9日	理化学B・細菌 カビ臭	理化学B・細菌 カビ臭	理化学B・細菌 カビ臭	理化学B・細菌 カビ臭	カビ臭	カビ臭	—	—	—
1月	13日	理化学A・細菌 消毒副生成物・カビ臭 蒸発残留物・六価クロム PFOS/PFOA	理化学A・細菌 消毒副生成物・カビ臭 蒸発残留物・六価クロム PFOS/PFOA	理化学A・細菌 消毒副生成物・カビ臭 蒸発残留物・六価クロム PFOS/PFOA	理化学A・細菌 消毒副生成物・カビ臭 蒸発残留物・六価クロム PFOS/PFOA	カビ臭	クリプト指標菌 カビ臭	クリプト指標菌 クリプトスポリジウム等	クリプト指標菌	—
2月	4日	理化学B・細菌 カビ臭	理化学B・細菌 カビ臭	理化学B・細菌 カビ臭	理化学B・細菌 カビ臭	カビ臭	カビ臭	—	—	—
3月	10日	理化学B・細菌 カビ臭	理化学B・細菌 カビ臭	理化学B・細菌 カビ臭	理化学B・細菌 カビ臭	カビ臭	カビ臭	—	—	—